



HAPPA STAND

会社経営

professional NO.150

粹な人間になる。

HAPPA STAND

住所 岐阜県美濃市常盤町2300

URL <http://happastand.jp/>

勤務時間 8:00~17:00

休日 水曜日、木曜日

なるためには

- 必要資格 / 極めて必要な資格はありません。
- 主な進路 / 極めて決まった進路はありませんが、固定概念にしづらざる視野をひろくもって、目の前のことを精一杯やってみてください。

— 学生時代 —
 父の方針で「地元よりもまず外を見て来い」ということで、岐阜市内にある私立鳶谷高等学校へ入学しました。年に一回の体育祭がとにかく楽しみでしたね。まさに青春、楽しかったです。高校3年になり、具体的にやりたいことがあつたわけではありませんが、それを探すために大学に行こうと思いました。

— 大学生活で学んだことは —
 日本大学商学部、経営学科に入学しました。祖父、父母がそれぞれ事業をしており、その背中を見て育つたので、いずれ自分も商売をしたいと思っていました。ですから、経営や経済、マーケティングの手法など、実践的な商いの勉強をしました。卒業論文の制作にあたり、百貨店のマーケティングを研究しました。今思えば、これがいちばん役に立つてますね。そのころから、漠然とですが地方から世界に何かを発信したいと思うようになりましたね。

— 仕事について —
 大学卒業後、物販の王手メーカーに就職し、サラリーマンを経験しました。1年で店長代理を任せられ、自分なりに納得のいく結果を残せたところで、ステップアップのため退職しました。それから、かなりチャレンジではありました。カリオルニア・ルセラン・ユニバーシティの大学院に入学。3年間、必死に勉強しMBA(経営学修士号)を取得しました。このときの経験が、現在の基盤になっていること

— 仕事内容を教えてください。
 日本茶と美濃焼をカジュアルに楽しめるお店「HAPPA STAND」を経営しています。自社商品の開発、接客、小売、卸売りなど。「時代を超える粹なもの」というコンセプトで、美濃市の古民家を改築し展開をしています。地方から世界へ向けて日本が誇るべき文化を発信しています。美濃焼の窯元さん、お茶の生産者とともにチャレンジし、新しい価値観を創出したいと、日々奮闘しています。めちゃくちゃおもしろいです。

— なるためには —
 自分の目の前にあることに一生懸命になつてほしい。答えはその中に必ずありますから。また、年齢や立場を気にせずに、どんな人からも学ぼうとする姿勢はとても大切だと思います。あなたらしく、誇らしく、大人は最高に楽しいですよ。

— なるためには —
 が、いちばんのやりがいですね。廃れいく産業を元気にしたい。また、そこに価値を見出してくれた方が、気にして買ってくださつたり、「三方良し」とても良い言葉です。

佐藤 陽亮さん

平成元年生まれ 日本大学商学部卒業
カリフォルニア・ルセラン・ユニバーシティ大学院修了

• 出身高校 □ 私立鳶谷高等学校

12歳

↓
24歳

↓
29歳

小学校6年のとき、カナダへ2週間のホームステイ。衝撃的な経験。

アメリカに留学。まったくあたらしい環境のなかで、新たな道を見つける。

お店をオープン。地方から、日本の本質的価値を世界に向けて発信中!!





株式会社アシスト 器用人

建築事業企画・宣伝

professional NO.151

人と地域の
つながりを大切に!

株式会社アシスト

住所 岐阜県郡上市白鳥町大島2871-2

URL <http://www.kiyoujin.com/>

営業時間 8:00~17:00

定休日 水曜日

なるためには

- 必要資格 / 特にありませんが、建築関係の資格があると役に立ちます。
- 主な進路 / 大学で建築や設計について学ぶ。一度県外に出で経験を積むと地元の良さが再発見できると思います。

バレーボール部に所属し、部活づけの3年間を送りました。地元の公立高校ながらも全国大会(春高バレーボール)出場をめざし、日々奮闘していました。そのかいあって悲願の全国大会出場を果たし、結果私にとってとてもいい思い出となりました。

もう本当に、部活をしていた思い出しかないくらいに頑張ったぶん、勉強にまで力が及ばず、毎回テストでは悲惨だった記憶があります。ただ、部活で培った精神力・忍耐力】によって、浪人した1年間で目標としていた大学に進学することができました。浪人というチャンスを与えてくれた親には今でも感謝しています。

「大学生活で学んだこと」は?

小さいころから建築に興味がありましたため、進学先は名古屋市立大学芸術工学部に進学しました。日々、友人と建築や芸術について議論し、設計課題に打ち込んだ4年間は、今振り返っても非常に貴重な時間だつたと感じています。他方で在学中、建物を取り巻く環境(都市計画・経済の方に興味がシフトしていき、そういう分野を深く突き詰められる大学院へ進学することを決意しました。建築をベースに、都市や経済を分析していく大学院での研究は今の自分にとって大きな糧となっています。

「仕事について」

大学院卒業後、一度は東京で就職しました。しかし、地元である郡上

「やつがい」

新しい事業(サービス)には、敷かれています。

バレーボール部に所属し、部活づけの3年間を送りました。地元の公立高校ながらも全国大会(春高バレーボール)出場をめざし、日々奮闘していました。そのかいあって悲願の全国大会出場を果たし、結果私にとってとてもいい思い出となりました。

もう本当に、部活をしていた思い出しかないくらいに頑張ったぶん、勉強にまで力が及ばず、毎回テストでは悲惨だった記憶があります。ただ、部活で培った精神力・忍耐力】によって、浪人した1年間で目標としていた大学に進学することができました。浪人というチャンスを与えてくれた親には今でも感謝しています。

「仕事内容を教えてください。」

株式会社アシストは建築設計・施工・管理の業務が主です。

私の役割は、その主業務が円滑に進むよう

な経営分析であったり、新たなお客様に対する宣伝などのサポート役。

そして、新規事業である「木工体験

で楽しめるお店・器用人を運営し

ています。こちらは郡上八幡に訪

れる観光客の方々に楽しんでいた

だく場を設けたいという思いから

はじめました。新しく開いたお店で

は、いかに楽しい思い出をつくって

もらえるかを心がけています。いち

ばん重要なのは、人と人とのふれあ

いです。つくる内容だけではなく、

スタッフとのコミュニケーション

が体験の質を大きく左右するから

です。

たレールはありません。言い換えると、重要なのは与えられた仕事をこなすのではなく、仕事を自分でつくること。最初から正解があるわけではありませんが、常に試行錯誤しながらやっていますが、その難しさにやりがいを感じています。

特別な知識や経験は必要ありません。ただし、自分の事業をどのようにしたいのか、それはなぜそう思うのか、という強い意志をもつ必要があると感じています。

「お忙しいところ、ありがとうございます」といいました。



みのしま せいや 美濃島 聖也さん

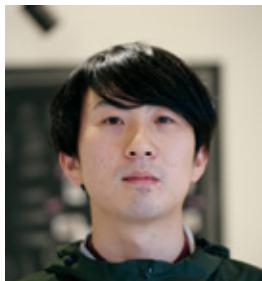
平成元年生まれ 名古屋市立大学芸術工学部卒業
大阪大学大学院工学研究科修了

・出身高校 岐阜県立郡上高等学校

19歳 気の抜けない仲間と建築設計課題に全力で打ち込む。

25歳 大学院の専攻でまちづくりの重要性を認識。

28歳 新たなチャレンジを求め地元郡上市で日々奮闘中。





視聴覚システム株式会社 ナショナル補聴器センター

補聴器販売員

professional NO.152

なんとかなるさ思考!
常に笑顔で😊

視聴覚システム株式会社

住所 岐阜県岐阜市泉町44

URL <http://e-33.jp/>

勤務時間 8:50~18:05

休日 週休2日

なるためには

- 必要資格 / 特になし。
- 主な進路 / 必要な資格は特にありませんが、学生のうちにコミュニケーション能力を養っておくと役に立つでしょう。

—学生時代

陸上部に所属し、朝から晩まで練習づけの毎日でした。がむしゃらになつて頑張った先にある気持ちのよさを、よく覚えています。入学当初は目立った成績のない選手だったのですが、少しずつタイムを上げることができました。中距離ランナーとして、個人種目では東海新人大会で優勝したこと、マイルリレーでは全国大会に出場したことが、とても大切な思い出です。

「大学生活で学んだ」とは?

同じコーチのもとで陸上を続けたという想いが強かつたため、済美高専と同系列の中部学院大学へ進みました。人間福祉学部を選んだのは、高齢の方と関わることが大好きだからです。大学の4年間も、高校時代と同じように陸上一色の毎日でした。華やかな結果は残せませんでしたが、中学からはじめた陸上を悔いが残らないほどやり切れたことが、今となっては大きな自信になっています。

「今の職に就いたきっかけは?」

求人票の求める人物像に「笑顔で人の話を聞くことができる方」と書いてあったことが、この仕事に応募してきました。私は話すことよりも聞くことのほうが得意で、相談をもちかけられることがよくあるからです。高齢の方と関わる機会が多いことも魅力を感じました。

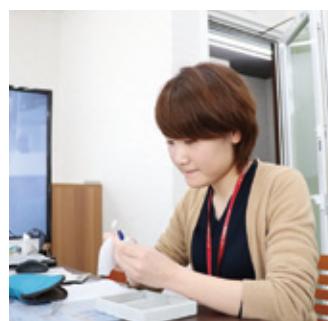
「仕事について

私の仕事は、補聴器の購入を検討されている方にご案内すること、購入

たー」と笑顔になられるとき、やりがいを感じます。

「なるためには

この仕事は、ご購入いただいたあと長期間お客様と関係を築いていくことが大切になるので、根気よく人と向き合っていける方が向いているのではないか。世の中には本当にたくさんの仕事をあります。学生のみなさんは好奇心をひろげて、のびのび学生生活を楽しんでください。きっと将来的の仕事にもいきてくれると思いますよ。



伊奈 佑真さん

平成6年生まれ 中部学院大学人間福祉学部卒業

・出身高校 私立済美高等学校

12歳



卒業年

22歳

23歳

陸上をはじめる。この後10年間、走ることにがむしゃらに向き合う。

「人の話を聞く力」がいかせ、かつ、高齢の方との関わりがもてる環境である現在の会社に就職。

お客様との関係を構築しながら、補聴器販売員としての専門性を磨く日々。

詰め

尊の
HERO



professional
NO.153



太田翔伍 グラフィックデザイナー
アーティスト

ー活動(仕事)の内容を教えてください。

シアトルから車で約1時間ほど北上した、カマーノアイランドという島に家族4人、愛犬1匹と住んでいます。週1くらいでシアトルまで打ち合わせに出かけますが、ほぼ毎日、自宅のスタジオで何かしら作品を制作しています。今はお客様から依頼されたものがほとんど。水彩画、ステンシル、シルクスクリーン、細密画やCGなど、いろんな手法を混ぜて、自分なりの表現を追求しています。描いたものは、商品のパッケージやポスターになつたり、企業のロゴになつたり、CDのジャケットやWEBサイトになることもあります。基本的に目的があつて作るので、スタイルは案件によってまったく異なります。最近では地元のスター・バックスコーヒーからの依頼が多く、コーヒーカップのデザインや、店舗内の大きな壁に、4、5日がかりで壁画を描くこともあります。夢中になると12時間以上ぶつ通して描いてることもあります。

ーどんな経験でアメリカへ?

岐阜県の郡上八幡で生まれ育ち、郡上高校へ入学しました。サッカー部や応援団などにも一生懸命で、高校生活は充実していて楽しかったんですけど、いざ進学、大学受験となつたとき、志望していた大学にことごとく落ちたんですよね。そうしたら母親が、「アメリカに行つたら?」と提案してくれました。母親にも留学経験があり、子どもにも一人くらい渡米してほしかったらしいです(笑)。それでまたま兄の幼馴染みが留学していたアイダホ大学へ行くことにしたんです。1年目はろくに英語もしゃべれないの大変でしたよ。特に生物の授業なんか、もう最悪(笑)。はじめは経済を専攻してたんですけど、これはおもしろくない!と思つて友人の進めでアートに転向しました。

ーグラフィックデザイナーになつたきっかけは?

卒業しても絶対アメリカに残りたかった。英語がしゃべれることはあたりまえで、仕事をするスキルが必要だつて思つたんです。でもアーティストとしては食えないだろうと、そこでグラフィックデザインを学びはじめました。これは性にあつていたんですね。ほんとにおもしろくて仕事になりそうだと感じました。晴れて卒業をむかえ、40社ほどデザインスタジオを受けるんですが、これがまた全滅(笑)。そこですが、作品集をすべて作り替え憧れだったあるスタジオに再送しました。そしたらなんと内定。うれしかったですね。それから7年間、小さなスタジオだったのであらゆる経験をさせてもらいました。デザインはもちろん経営のいろはまで。めちゃくちゃ大変でしたが、アートやデザインとしての基盤が確実に出来上がつたと思います。お金がなさぎて家はボロ屋ホームレスと一緒に焼き出しに並んだり。それも含めてとても楽しめたんですけどね。

ーそして今に至るってことですね?

そんなに簡単にやりたいことつて見つからない。だから焦らずじっくり本当の自分と向き合ってほしい。見つかったらラッキー! そうしたら胸目も振らずやるだけ! 大人になるのは、最高にたのしいです。あなたらしく自由に、歩んでください。

好きなことをみつけると、 毎日が日曜日で毎日が月曜日。

親がどうとか、友達がこうだとか、あんまり関係なくて、
自分に正直に、自由にやるだけ。そうすると、自然と道が開けてくる。

Photo by Yoshito Hori

おおた しょうご
太田 翔伍さん
岐阜県立郡上高等学校
アーダホ州立大学アート専攻
昭和58年生まれ

●なるためには / デザイナーやアーティストになるのに、決まった道筋はありません。仕事になるまでは、仕事にならないようなことを、がむしゃらにやるしかない。続けることでしか、到達できないんだと思います。好きなことを続けられることが、才能なのかもしれませんね。

www.tiremanstudio.com





Roman亭・TEPPANたなか

料理人見習い

professional NO.154

楽しいと感じることは ことんやること！

Roman亭・TEPPANたなか

住所 岐阜県高山市西之一色町1-83-1

勤務時間 日によります

休日 火曜定休

なるためには

●必要資格 / 特になし。

●主な進路 / 特に決まった進路はありません。一人前の料理人になることが目標なので、飲食店での実務経験や、調理師免許などがあると強みになります。

—学生時代

中学生のころから、体の不自由なおばあちゃんの手助けがしたいと思い、介護士をめざしていました。高校卒業までは、福祉の勉強一筋でしたね。家でも学校でも、ずっと福祉のことで頭がいっぱいでした。夏休みも資格の勉強などで、遊ぶ時間は少なかったのを覚えてい

ます。電車通学だったので、待ち時間に友達と過ごすのが楽しくて特別な時間でした。

—高校で勉強したことについて教えてください。

—現在の職業について経緯を教えてください。

—仕事について

—なるためには

—やりがい



国家資格取得に向けて勉強ついでに資格を取得できたので、目標に向けてまっすぐに頑張る忍耐力が備わったと思います。

高校を卒業してから9年間、介護士として働いてきました。かねてから夢だったこと、誰かのために戦っていることに充実感を感じていました。私がグループホームに勤務することになったとき、入居者の方々が食べる食事を作ることが多くなったんです。限られた食材で足できるようなものが作れていたのかわかりません。でも、入居者さんにとって食べることは、一日の中で大きな楽しみの一つ。だから、食事をもっと美味しく、充実させる

当店は、飛騨牛ハンバーグがメインのレストランです。コース料理としてお出ししています。四季を通してメニューが変わりますので、その時々で旬の食材や、新しいコース料理をお楽しみいただけます。私はオーナーシェフのアシスタントをしていました。オーダーを把握して、盛り付けや食材の準備などをします。シェフに言われたことを聞き逃さないようにメモをして、毎日家に帰つて復習をします。それと、仕事以外でも常に料理の勉強をしています。知らなかつた知識や技術が備わっていくのは楽しいですね。

料理の腕が上達していくのを感じられることです。自分の料理をシェフに食べてもらい、アドバイ

スをいただくのですが、そのあとに作ったものはやはり以前より格段に美味しいとなるんです！そして、自分で考案した料理が少しでもシェフに好感触だととてもうれしいです。自分が考案したメニューを胸を張ってお客様に出せるように頑張りたいです。

必要な資格や経験は特にありません。料理を楽しむ気持ちと、何よりも好きだと思います。

—なるためには

—やりがい

直井 茉那美さん

平成2年生まれ

・出身高校 岐阜県立飛騨高山高等学校

18歳 介護士として働きはじめる。

直井

茉那美

さん

24歳 グループホームに勤務。入居者さんの食事を調理するようになる。

27歳 料理の道を志し、Roman亭・TEPPANたなかで修行中。





Little Village Birth

飲食店（サウンドバー）経営

professional NO.155

自分がやりたい！やま！と思う事に、
ビビる必要はない

金持ちより人持ちになれ！！

20歳になら一緒に乾杯しよう。

Little Village Birth

住所 岐阜県高山市本町3-58-8

勤務時間 イベントスケジュールによる

休日 イベントスケジュールによる

なるためには

●必要資格 / 特になし。

●主な進路 / 特に決まった進路はありません。飲食店で働いた経験があると強みになります。コミュニケーション能力を養い、いろんな経験を積んで社会を広げてください。

—学生時代

勉強よりも遊びに一生懸命でした。

友達に会うために学校へ行つていったようなもので、毎日が楽しかったです。正直、勉強は得意でしたが、

クラス会長や工業クラブの部長を務めました。また、小学生のときにドラムをはじめ、高校時代はバンド活動に明け暮れていました。今でも

お店でライブをしたり、いろんな音楽イベントを開催しています。仲間と音楽は私の人生で切っても切れ

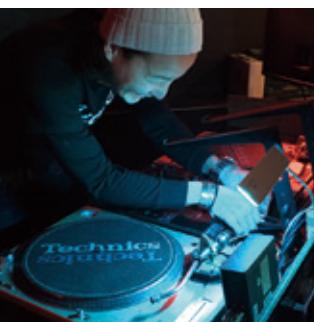
ないですね。高校時代は将来大工になりましたかたのを覚えています。幼

いころから仲のいい近所の兄ちゃんが大工をしていて、憧れています。

た。しかし、大工の求人がなかったこともあり、卒業後は別の道に進みました。

「高校生活で学んだことは？」
仲間の大切さです。毎日学校が楽しかったのは、仲間がいたからこそです。おもしろい友達に恵まれたなと思います。私の座右の銘は「金持ちはりん持ち」。友情はお金では買えません。今でも人に助けてもらっていると感じることがたくさんあります。私は地元を出て生活したこと�이ありませんが、いろんな知識や経験を教えてくれる仲間がたくさんいます。地元で根強く生きいくには、信頼して助け合える仲間が何よりも大切だと感じています。

「今の職に就いたきっかけは？」
高校を卒業してから4年間、砥石を作れる会社で働いていました。大人に



—やりがい

人が集まって楽しんでくれることがなによりうれしいです。また、お店を通して新しい仲間が増えるのも楽しくてありがとうございます。

—なるためには

必要な資格は特にありません。飲食店で働いた経験があると強みになります。あとは人生経験をつむことです。いろんな人といろんな話を聞いて、社会をひろげてください。希望に満ちた言葉も、批判的な声も、すべて勉強になります。

「お忙しいところ、ありがとうございます。」



川端 洋介さん

平成3年生まれ

・出身高校 岐阜県立高山工業高等学校

18歳 パンダ活動に熱中。国内外年間40本近くのライブを行なう。

卒業年
高

23歳

Little Village Birth をオープン。

26歳

仲間も増え、新店舗も視野にいれている。日々楽しみながら奮闘中。



ニッケン刃物株式会社

刃物メーカー 企画営業

professional NO.156

チャレンジが自信になる!!

ニッケン刃物株式会社

住所 岐阜県関市東貸上12-2

URL <http://www.nikken-cutlery.com/>

勤務時間 8:45~17:45

休日 土曜日、日曜日

なるためには

- 必要資格 / 極めて必要ありません。
- 主な進路 / 極めて決まっていますが、話題になっているモノやコトの情報を敏感にキャッチし、「次はなにが注目を集めそうか」と考える癖をつけておくと、役に立つでしょう。

――**学生時代**
バレーボール部に入っていました。リベロというポジションを極めたくて、ひたすらレシーブの練習をしていました。それを覚えていました。勉強を頑張りました。思い返すと、「超」が付くほど面白くて高校生でした。

――**大学生活について教えてください。**
父が会社を経営していましたこともあり、理工学部経営工学科へ進学しました。バレーをサークルとして続けるか部活動として続けるか迷ったのですが、熱烈に勧誘していただき心が動かされ、またヨリ一層極めたいという思いも湧き、部活動として続けました。そのため、大学時代も部活と勉強に思い切り向き合った学生生活でした。

卒業後は7年間家電メーカーに勤めました。当時の経験は貴重な財産です。大きな組織だからこそ経験できる、公的機関とのやりとりや報告書の厳密なまとめ方、また商品企画についてのダイナミックな考え方など、さまざまなことが現在の仕事に活かされています。ただ、何かしたらいちばん大きな財産は自信がついたことかもしれません。大きなプレッシャーの中でもたくさんチャレンジをしたことが自信になっているので、今では少々のことでは動じない心が備わっています。

――**現在の仕事内容を教えてください。**
私は、ニッケン刃物株式会社に勤めています。多くの友人が地元を離れても暮らしており、その理由とし

て、働き口がないからという声が聞こえます。働き口さえあれば地元に残りたい方の選択肢になれるよう、会社の物理的環境や、おもしろい仕事内容を整えていきたいです。

――**なるためには**
度胸が必要な場面も多いため、常に楽観的に挑戦する姿勢が大切なのはないでしょうか。学生であるみなさんはまず、友達を大切にしてほしいですね。高め合える関係の友達が多くれば多いほど、仕事の幅が広がり樂しくなりますよ。

――**お忙しいところ、ありがとうございます!**
お忙しいところ、ありがとうございました。



――**1. 仕事をついて**
卒業後は7年間家電メーカーに勤めました。当時の経験は貴重な財産です。大きな組織だからこそ経験できる、公的機関とのやりとりや報告書の厳密なまとめ方、また商品企画についてのダイナミックな考え方など、さまざまなことが現在の仕事に活かされています。ただ、何かしたらいちばん大きな財産は自信がついたことかもしれません。大きなプレッシャーの中でもたくさんチャレンジをしたことが自信になっているので、今では少々のことでは動じない心が備わっています。

――**2. やりがい**
自分たちが携わった商品が店頭に並んでいるのを見たときや、メディアに取り上げられたことで若手社員のモチベーションが上がっている様子を見たときは、とてもうれしくなりますね。

――**3. 夢や目標はありますか?**
私の周りで多くの友人が地元を離れて暮らしており、その理由とし

くまだ ゆうじ
熊田 祐士さん
昭和59年生まれ 東京理科大学理工学部卒業

・出身高校 岐阜県立関高等学校

22歳
↓
29歳
↓
33歳

卒業年





TAKURO COFFEE

バリスタ

professional NO.157

好きな事に夢中にな。こ
仕事を遊びに！

TAKURO COFFEE

住所 岐阜県岐阜市八幡町33 三輪ビル2F (aLFFo内)

URL <http://www.instagram.com/takurocoffee/>

勤務時間 10:00~20:00

休日 水曜日

なるためには

- 必要資格 / 時に必要ありません
- 主な進路 / 時に決まった進路はありません。コーヒーに関する知識のほかに、人が集まる空間の場づくりについても見識を深めると役に立つでしょう。

――学生時代――
 「高校生活について教えてください」

小学生からはじめたバスケットボールを高校でも続け、朝から晩まで練習していました。普段は辛いことや苦しいことが多くても、試合で勝ったときに仲間と味わう喜びは格別でしたね。できなかつたことができるようになる瞬間の達成感も、よく覚えています。

――大学生活について教えてください――
 「大学生活について教えてください」

会社勤めではなく自分でなにかをはじめたいという思いがあつたため、愛知学院大学経営学部へ進学しました。経営について学ぶ傍らで、さまざまな地域を旅しましたよ。国内をヒッチハイクでまわり、バックパッカーとしてアジアへも行きました。旅の体験記を綴った映画や本に触発され、「自分もやりたい」と衝動的に始めた活動でしたが、たくさんの人と出会い、生き方や働き方について多くの価値観に触れた経験は、進路を考える上で指針になりました。手に職を持ち個人の魅力で仕事をする人々からは、特に大きな影響を受けたように感じます。

――仕事について――
 旅の途中でユニークな飲食店を訪れる機会が多くあつたことから、飲食業に興味を持つようになりました。そのなかでもコーヒーの奥深さにのめり込み、在学時代から豆の調合や焙煎をしていましたが、いまの仕事につながっています。

――現在の仕事内容を教えてください――
 コーヒーを提供することのほかに、

「高校生活について教えてください」

「高校生活について教えてください」

はじめたいという思いがあつたため、愛知学院大学経営学部へ進学しました。経営について学ぶ傍らで、さまざまな地域を旅しましたよ。国内をヒッチハイクでまわり、バックパッカーとしてアジアへも行きました。旅の体験記を綴った映画や本に触発され、「自分もやりたい」と衝動的に始めた活動でしたが、たくさんの人と出会い、生き方や働き方について多くの価値観に触れた経験は、進路を考える上で指針になりました。手に職を持ち個人の魅力で仕事をする人々からは、特に大きな影響を受けたように感じます。

――仕事について――
 旅の途中でユニークな飲食店を訪れる機会が多くあつたことから、飲食業に興味を持つようになりました。そのなかでもコーヒーの奥深さにのめり込み、在学時代から豆の調合や焙煎をしていましたが、いまの仕事につながっています。

――現在の仕事内容を教えてください――
 コーヒーを提供することのほかに、



つくることが目標です。人と人とが繋がりあって、かつ、多ジャンルの音楽など文化的なことも楽しめる空間をつくりたいと思っています。

――なるためには――
 コーヒーは、知れば知るほど面白い飲み物です。興味があるたらぜひ調べてみてください。また、高校時代は純粋な気持ちで一つのことに夢中になれる絶好のタイミングだと思います。部活でも遊びでも、夢中になれるものがあつたら思い切り打ち込んでください。

――お忙しいところ、ありがとうございます――
 お忙しいところ、ありがとうございます。

みついし たくろう
光石 拓朗さん

平成5年生まれ 愛知学院大学経営学部卒業

・出身高校 岐阜総合学園高等学校

20歳

さまざまな地域を旅する中で、生き方や働き方について考える。

22歳

aLFFo内でコーヒーの提供をはじめます。店内で人と人が繋がることを楽しめ、新たなやりがいを感じます。

24歳

コーヒーを通してより多くの人を幸せにできるよう、場づくりを含め研究中です。

